

キーワード：【志を合わせる】+【協働】

夢の実現

重点取組① 中学校区における学びの連続性を活かした小中一貫教育の創造

- 中学校区の小中一貫教育グランドデザインに基づく教育活動の実践
- 9年間を貫く基本的学习・生活習慣定着のための共通実践
- 学年部組織を中心とした教育指導の充実
- 小中一貫教育実践の充実による教育活動の活性化及び実践成果の共有
- コミュニティースクールを中心とした中学校区における連携・協働

重点取組② 児童生徒の人権感覚の育成と居場所のある学校づくりの推進

- 人権感覚を身に付け人権意識を育む人権教育の充実
- 児童生徒の規範意識と支持的風土の醸成による「隠れたカリキュラム」の推進
- 豊かな人間性と社会性を育む道德教育の充実
- 二学期制を生かした子どもと向き合う時間の充実
- 日常的な言葉の教育の取組の一層の充実

重点取組③ ICT機器を積極的に活用した教育活動の充実と多様な授業展開による学びの保障

- タブレットを活用した授業展開
- デジタルドリルを活用した基礎学力定着（授業終末・家庭学習）
- 多様なニーズに応え、学びを保障するオンライン授業の配信と工夫
- デジタル教科書（含む児童生徒用）の積極的活用と授業改善

重点取組④ 働きやすい職場環境づくりの推進

- 「チーム学校」を実現するための組織対応と人材育成
- 働き方改革に対する教職員の意識改革と在校等時間縮減の推進
- 行事や会議等の廃止や縮小による教職員の業務改革
- 風通しのよい職場環境づくりを通したパワハラ等の防止
- ボトムアップ型研修とOJTによる不祥事の根絶への取組

具体的実践項目①【確かな学力の向上】

- 中学校区（小小・小中）共通の学習規律の定着
- 小学校の教科担任制・交換授業の取組と中学校のローテーション担任の取組
- 学年共通の家庭学習課題への取組
- 教育（学習）相談の実施をとおした長期休業中の学習指導・生活指導の充実
- 生活ノートやデジタルドリルを活用した家庭学習習慣の定着
- 小中一貫教育実践を柱に据えた校内研修の充実
- タブレットを活用した効率的・省力的な授業展開
- 教育活動指導員等を活用した学びの補完
- 1人1回以上の授業公開（授業水準の平準化）

具体的実践項目②【豊かな心の育成】

- 集団の秩序を守り、支持的風土のある関係づくり
- 心を落ちさせ集中力を高める授業前黙想の定着
- ローテーション道德の実践
- いじめの早期発見の取組と解決に向けた関係機関との連携
- 不登校児童生徒の教育保障と外部機関と連携した居場所づくり
- 幼・保・小・中・高校・特別支援学校の連携による特別支援教育の推進
- 他者と豊かな関わりを育む言葉環境の充実（ことは作品コンクールへの取組）
- ふるさとカルタ等を活用した郷土愛の育成
- 環境整備（緑化・ボランティア等を通じた）の推進

具体的実践項目③【たくましい身体の育成】

- 体育・保健教育における小中連携の取組
- スポーツテスト結果を踏まえた体育活動
- 学校教育活動におけるラジオ体操の実施
- 中学校部活動指導に係る負担軽減
- 「生命の安全教育」を含む性に関する指導の充実
- 健康診断結果を踏まえた保健指導
- 感染症やフッ化物洗口など健康課題への取組
- 防災主任を中心とした防災教育の取組
- 学校給食衛生管理基準に沿った給食指導
- 食物アレルギーの事故防止と事故発生時の組織対応
- 家庭と連携した食に関する指導の充実
- 地産地消の推進

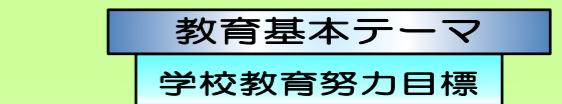
具体的実践項目④【特色ある学校づくり】

- 将来の夢を育む教育の推進
- 夢を拓くキャリア教育の推進（キャリアパスポートの有効活用）
- 英語教育の推進（英語専科、ALT、英検プロモード）
- ボランティア活動の推進（青少年赤十字（JRC）活動、その他）
- 郷土の歴史、伝統・文化を活かした学習（生涯学習課との連携）
- 学校支援ボランティアの活動の拡充
- 幼・保・こども園と小・中学校との連携促進

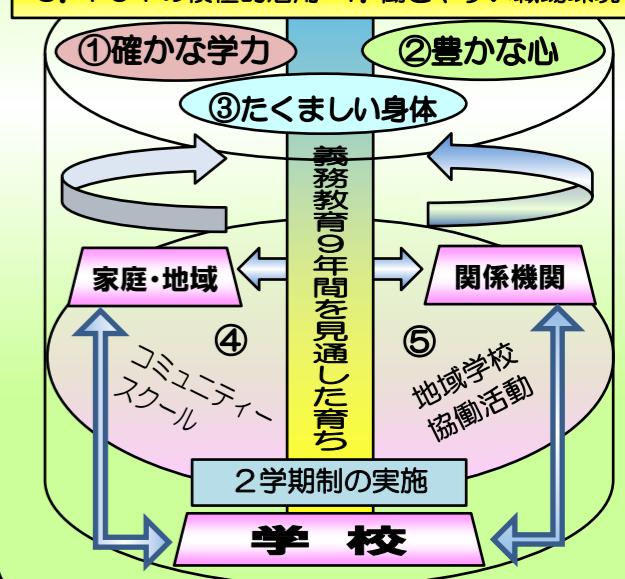
具体的実践項目⑤【人権啓発教育・生涯学習との連携】

- 人権関係機関との連携及び人権啓発・教育の推進
 - ・人権関係機関（支部等）との連携及び人権教育研究会、人権フェスティバル、人権フォーラム（ハンセン病問題啓発）研修会への参加
- 地域教育力向上の推進
 - ・コミュニティースクール（学校運営協議会）及び中学校区地域学校協働本部（活動）による学校・地域との連携、協力及び実践
- 家庭教育力向上の推進
 - ・くまもと家庭教育支援チームによる連携、協働及び家庭教育への支援、PTA活動への支援
- 青少年教育の推進
 - ・教育特別講演会の参加、子ども110番の家の周知、ハートホールへの参加
- 子ども読書活動の推進
 - ・市子ども読書活動推進計画に基づく読書活動の推進及び図書館、マンガミュージアムとの連携
- 子ども会活動の推進
 - ・子ども会活動啓発、ジュニアリーダー事業やスポーツ大会等への参加
- 地域の文化事業による子どもの育成
 - ・伝統郷土芸能（神楽保存会、太鼓保存会等）などの地域活動との連携
- 学校部活動と社会体育との連携
 - ・中学校部活動の地域移行に向けた協議及び関係機関との連携
- 学びの体験活動の推進
 - ・三つの木の家自主事業（宿泊体験、自然体験、子ども論語塾等）への参加、歴史資料館の活用及び歴史・科学体験教室の周知、西合志図書館天文台の啓発

◆構想図◆



1. 小中一貫教育
2. 居場所のある学校づくり
3. ICTの積極的活用
4. 働きやすい職場環境



◆具体的数値（目標値）◆

A：県学力学習状況調査（標準スコア）

各学校市学力調査のスコア以上

B：教育保障ができない不登校児童生徒数

各学校0人以下

C：問題行動の市教委への口頭報告件数

各学校1件以下

D：新体力テストA～Cの割合

各学校71.2%以上

E：児童生徒がタブレットを使用する授業の割合

小：50%以上、中：70%以上

F：学校管理規則第28条の2（在校時間等）第2項の抵触教育職員数

各学校0人